

# 新規事業評価調書

## 【砂防事業】

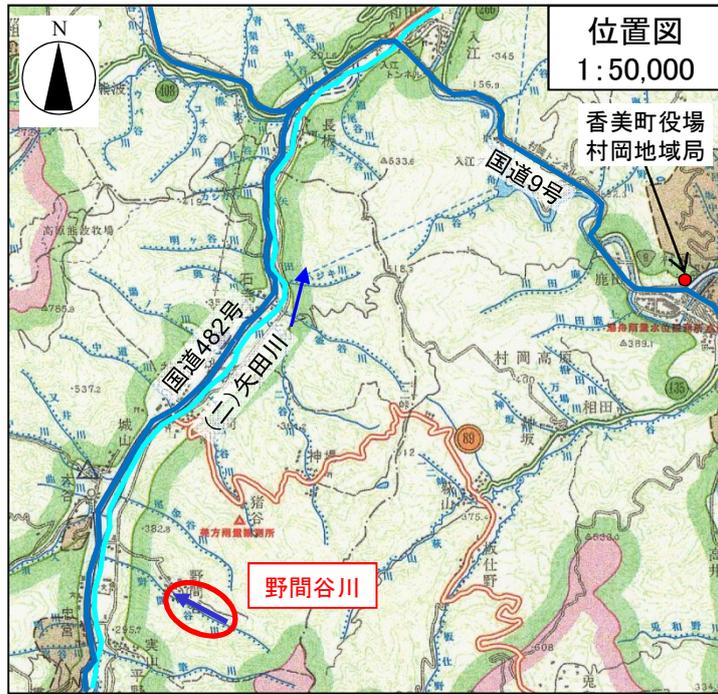
野間谷川

県土整備部  
土木局 砂防課

## 投資事業評価調書（新規）

|   |   |                               |   |        |                |        |
|---|---|-------------------------------|---|--------|----------------|--------|
| 部課室名  | 県土整備部土木局<br>砂防課   | 記入責任者職氏名<br>(担当者氏名)           | 砂防課長 高谷和彦<br>( 班長 肥田憲明 )  | 内線     | 4459<br>(4467) |        |
| 事業種目  | 事業名   | 事業区間                          | 総事業費  | 内用地補償費 | 着手予定年度         | 完了予定年度 |
| 砂防事業  | 通常砂防事業<br>のままだに<br>野間谷川   | 美方郡香美町<br>おじろくのままだに<br>小代区野間谷 | 1.4億円   | 0.1億円  | 平成28年度         | 平成30年度 |
| 事業目的  |   |                               | 事業内容  |        |                |        |
| <p>当溪流は、土石流発生の危険性が高いことから、土石流危険溪流となっており、保全対象は人家18戸、避難所である集会所、町道がある。</p> <p>そのため、地域の人命・財産を守り、安全・安心な暮らしを支えるために、「第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(H26～H30)」に基づき、砂防事業を実施する。</p> |   |                               | <p>砂防えん堤工 1基<br/>(高さ 12.0m, 延長 60.0m)<br/>【負担割合】<br/>国・県：各50%</p> |        |                |        |
| 評価視点  | 評価結果の説明   |                               |   |        |                |        |
| (1) 必要性   | <p>① 野間谷川は、(二)矢田川水系矢田川に流入する土石流危険溪流である。</p> <p>② 近年の降雨により溪岸の侵食が進み、流域の荒廃が進行している。</p> <p>③ 溪床には土砂が厚く堆積し、多量の土砂が流出する可能性があり、谷出口には人家があることから、土砂災害の危険性が高い。</p> |                               |   |        |                |        |
| (2) 有効性・効率性<br>(執行環境状況)   | <p>① 警戒避難体制の整備に加え、ハード整備により土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。</p> <p>② 地元要望が強く、工事用進入路の確保など、工事に対する地元の理解が得られていることから、円滑な事業執行が可能である。</p>               |                               |   |        |                |        |
| (3) 環境適合性   | ① 地山の改変を最小限にとどめ、環境保全に努める。   |                               |   |        |                |        |
| (4) 優先性   | ① 保全対象には人家18戸があるほか、避難所である熱田区集会所、町道がある。また、溪岸の侵食が進み、流域の荒廃が進行していることから、早期事業着手を図る。   |                               |   |        |                |        |

のまだにがわ  
野間谷川  
[香美町]



計画概略図

